

バイオメカニクスに基づいた 評価と理学療法への展開

～視覚的評価法から身体正中化アプローチまで～

概要

理学療法においては、運動学的・運動力学的解釈（身体重心・関節モーメント・運動連鎖等）が可能なことは重要であろう。とりわけ運動器疾患では筋への負荷量を視覚的に確認・解釈することがさらに重要であると考えている。例えば身体重心を上半身質量中心と下半身質量中心に分け、歩行周期中の上半身質量中心が下半身質量中心の相対的な位置関係を観察し、下半身の緊張している程度を推察できれば、問題点や治療アプローチ法の具体化につながっていくのではないだろうか。

本セミナーではバイオメカニクスに基づいた視覚的理学療法評価を、そしてその評価を根拠とした皮膚テーピングを用いた軟部組織の操作と身体正中化アプローチを、最後に運動療法前後の変化の観察法を習得するものである。新たな視点での運動器疾患の理学療法評価を再考できるだろう。

【講師】 福井 勉 先生（文京学院大学 教授）

【日時】 2019年9月29日（日）9：30～16：30（9：00受付）

【受講料】 12,000円（税込）当日現金にて徴収

【申し込み方法】 HPにて受付

【HP】 <http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】 jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】 グリーンホスピタルサプライ（株）4階大会場
（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】 北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

※近隣に駐車場が少ないので公共交通機関をご利用下さい

